

健康

未来ある子どもたちをピロリ感染から守ろう

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

尿中ピロリ抗体検査実施率 (%)

平成30年度	87.5
令和元年度	92.5
令和2年度	95.0
令和3年度	94.3

市では、胃がんをはじめとする胃疾患の発症リスクを下げることを目的に、県内で初めて平成30年度から中学3年生を対象にピロリ検査および除菌療法を無料で実施しています。未来の胃がんゼロをめざして取り組んでいます。



ヘリコバクター・ピロリ(以下ピロリ)は、幼少期に経口感染し、胃粘膜に住み着き、ダメージを与え続け、胃炎や胃粘膜の萎縮を起こします。感染した人は、感染していない人の10倍程度胃がんになりやすいといわれています。ピロリ感染の期間が短いほど胃へのダメージは少なく、胃がん発症リスクも減少することが期待されています。

健康

お酒の適量を守りましょう

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014



① 少人数・短時間で  
② なるべく普段一緒にいる人と  
③ 深酒・はしこ酒などは控えましょう。

飲酒を伴う会食は感染リスクが高まります。飲酒をする場合は

種類別適量の目安

- ・ビール 中ジョッキ1杯(500ml)
  - ・チューハイ 1缶(350ml)
  - ・日本酒(15度) 1合(180ml)
  - ・焼酎(25度) 100ml
  - ・ワイン(12度) グラス2杯(200ml)
  - ・ウイスキー ダブル1杯(60ml)
- ※女性はこの半量が目安です。  
※ビールはアルコール度数5%、チューハイは7%で換算しています。

お酒は適量を守ればストレス解消や食欲を増進させる効果がありますが、飲み過ぎは肝臓病や糖尿病、肥満などの生活習慣病の原因となります。適量を超えた飲酒は身体に大きな負担をかけます。週に2日間の休肝日を決めて、適量をゆっくと飲むよう心がけましょう。

催し

令和3年度 秋期企画展  
文書館開館10周年

「三豊市文書館の軌跡 ～市民にささえられて歩んだ10年～」

▶問い合わせ 文書館 ☎63-1010



▲文書館開館記念展示のポスター



▲文書館開館記念式典の様子

平成23年6月26日に開館した三豊市文書館。これまでの企画展や講座のポスターなどを通して、市民の皆さんに支えられて歩んできた文書館の10年を振り返ります。

会期  
12月11日(土)～  
令和4年1月16日(日)  
午前9時～午後5時  
※月曜、祝日、12月27日(月)～令和4年1月3日(月)は休館

会場 文書館  
主な展示資料  
文書館の過去の企画展や講座のポスターおよび資料など

健康

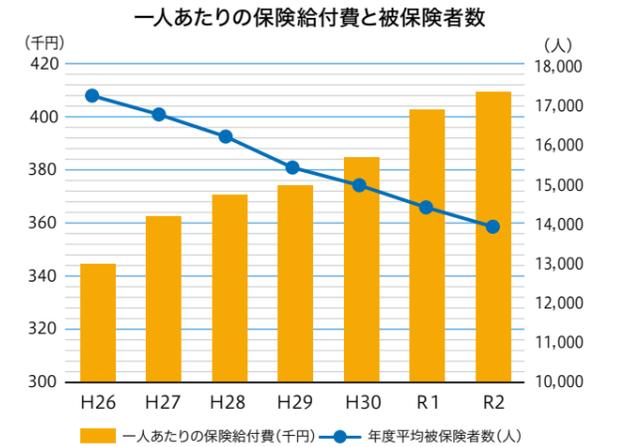
令和2年度国民健康保険事業特別会計の決算報告

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

三豊市の国民健康保険加入状況 (令和2年度末)

国民健康保険は、職場の健康保険や後期高齢者医療制度など他の健康保険に加入している人を除く、全ての人が加入する「国民皆保険制度」の基盤です。病気やけがをしたときに安心して医療が受けられるよう、香川県と三豊市が共同で運営しています。

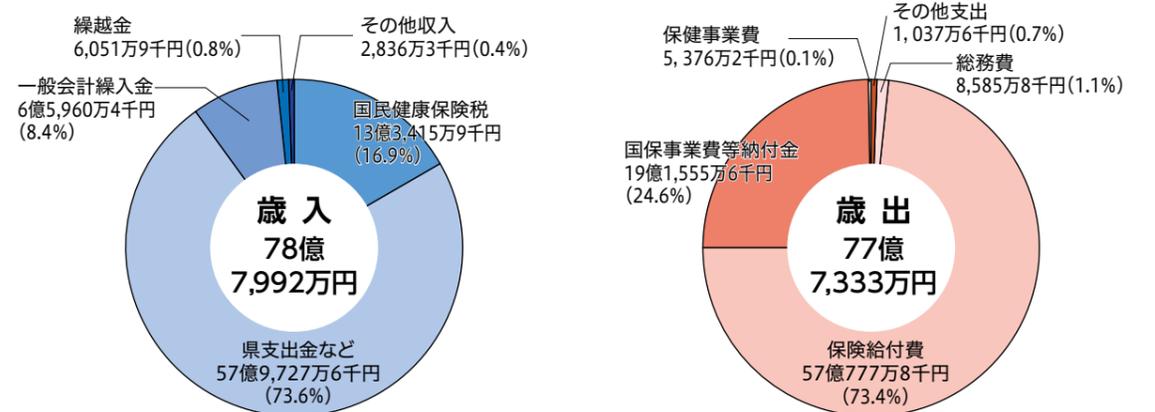
被保険者数は毎年約3%減少していますが、一人あたりの保険給付費は毎年約3%増加しています。人口減少や医療の高度化などにより、この傾向は今後も続くとみられ、増え続ける医療費を少ない加入者で支える状況が顕著になっています。



決算の状況

国民健康保険事業特別会計は、主に国民健康保険税・県支出金・一般会計からの繰入金などの公費で、歳出の約73%を占める医療費などの保険給付費を賄っています。令和2年度決算は歳入78億7,992万円、歳出77億7,333万円となり、うち1億659万円を令和3年度へ繰り越しました。

年間の収支から繰越金を除いた単年度収支でみると、4,607万2千円の黒字となっています。



※千円未満を切り捨てて表示しているため、差引額が合わない箇所があります。

医療費の適正化に向けて

国民健康保険では毎年、健診や健康教室などの保健事業を行うことで被保険者の健康を支えています。一人ひとりが健康管理に努め、健康の維持増進を心がけていくことが国民健康保険の安定した運営につながります。

積極的に健診や健康教室などに参加し、生活習慣病などを予防しましょう。

